

岡崎市内大型店販売動向調査結果〔18店舗〕（平成29年11月分）

対前年同月比0.7%増。2ヶ月連続で前年実績を上回る！

岡崎市内の主要スーパー・百貨店18店舗を対象とした「大型店販売動向調査（平成29年11月分）」の調査結果がまとまった。それによると販売総額は69億919万円、対前年同月比0.7%増となり、2ヶ月連続で前年同月を上回った。

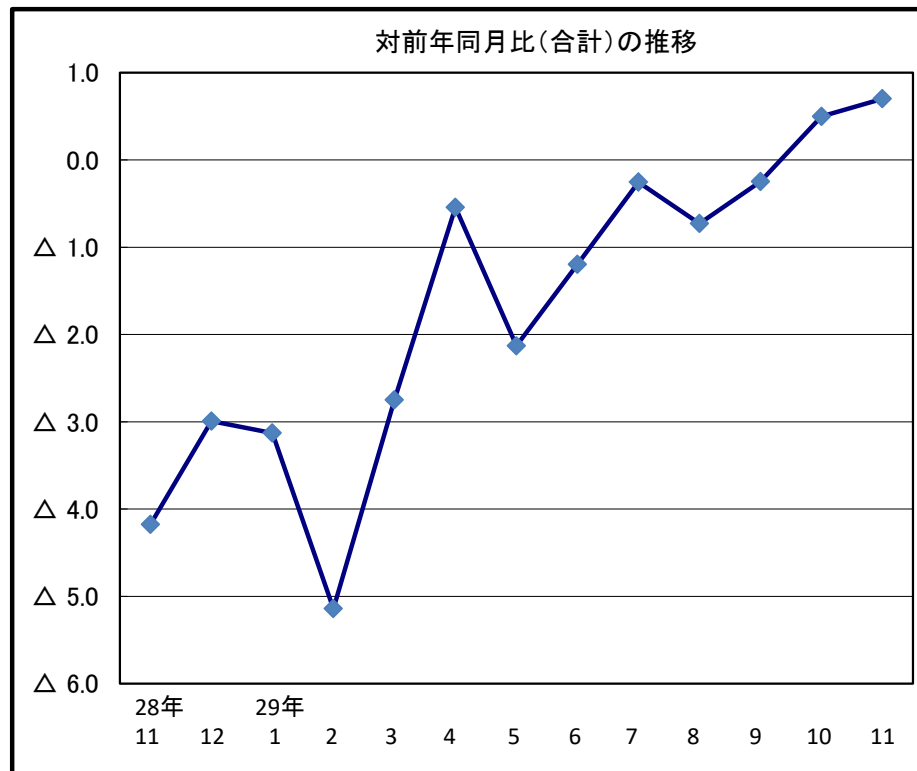
部門別の結果をみると、主力の「衣料品」は、中旬以降の気温低下が冬物衣料の動きを刺激したが、根強い節約志向で低価格需要により、2.8%減で2ヶ月連続のマイナスとなった。また「食料品」も、台風被害や急激な冷え込みによる農産品・水産品の相場高が影響し、2.1%減で10ヶ月連続のマイナスとなった。

一方、全国では、スーパーは既存店ベースで前年同月比0.6%減で4ヶ月連続のマイナス、また、百貨店は2.2%増で2ヶ月ぶりのプラスとなった。

消費は緩やかな回復基調を示すものの、年末賞与の伸び率は小幅に留まっており、未だ主要部門の「衣料品」「食料品」は伸び悩んでいる。ネット消費のさらなる拡大など消費スタイルの変化も影響を及ぼしていると思われる。

＜調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”＞

- ☆11月中旬の気温低下により、冬物衣料の動きが良く、売上は順調にきている。日用品においても、寝具やカイロ、ポンペなど冬物商材が好調で、売上を押し上げた。食料品は、競合との競い合いにより、苦戦している。
- ☆衣料品は、季節や気温にあった販売戦略を実施した。野菜の相場高により単価アップ。住居関連商品は、話題のゲームの人気により売上を牽引。
- ☆野菜・精肉の生鮮食品は、売上を確保したが、ドラッグストアの出店増など競合店の影響で加工食品等が苦戦して全体では伸び悩んだ。衣料品は肌着、寝具等が牽引して好調だった。店舗全体では、やや前年割れという状況だった。
- ☆店舗一部リニューアルにより土日のみでなく、平日夜間の客数が増加。特に飲食、アダルトアパレル、小物販売が好調。飲食の単価アップや企画実施により客層が変化し、全体の売上増に繋がった。
- ☆前年に出遅れていた暖房・冬物衣料等の季節商材が売上好調を牽引。但し、単価は下降しており「必要な物は買うが、良い物は無理して買わない」節約志向が強い。動向の背景を受け、更にデフレ傾向が強まる気配。中価格帯商品の提案販売注力が売上確保の鍵である。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計		
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	
平成28年	11月	167,797	△ 0.8	56,150	△ 4.4	33,398	△ 15.2	61,552	△ 5.7	291,449	△ 1.0	54,948	△ 10.6	20,730	△ 24.9	686,024	△ 4.2
	12月	180,086	△ 1.5	69,234	△ 4.2	43,955	△ 1.8	79,653	0.1	319,376	△ 3.0	65,719	2.6	25,158	△ 27.7	783,181	△ 3.0
平成29年	1月	174,243	△ 6.9	66,477	△ 2.1	36,121	△ 5.2	64,218	△ 5.2	347,696	1.6	67,515	△ 3.2	29,217	△ 23.6	785,487	△ 3.1
	2月	109,076	△ 6.8	31,815	△ 3.3	31,815	2.2	49,919	△ 12.8	285,954	△ 7.3	54,644	△ 6.0	27,555	51.8	606,251	△ 5.1
	3月	131,769	△ 16.6	58,653	△ 0.3	38,010	21.2	70,717	10.0	277,322	△ 7.1	63,381	△ 3.6	39,111	83.4	678,963	△ 2.8
	4月	149,102	△ 1.8	54,593	△ 2.8	38,697	23.4	52,036	△ 10.0	277,667	△ 2.8	64,402	4.4	27,732	18.1	664,229	△ 0.5
	5月	146,273	△ 3.2	55,299	0.7	42,185	26.8	53,705	△ 9.5	281,701	△ 4.5	60,787	△ 4.8	28,686	12.4	668,636	△ 2.1
	6月	144,233	△ 3.2	56,507	△ 0.4	36,090	3.6	53,255	0.9	278,420	△ 5.4	55,452	△ 8.0	35,548	81.8	659,505	△ 1.2
	7月	159,479	△ 2.4	64,760	△ 2.5	47,139	20.6	56,554	△ 11.0	275,730	△ 5.5	64,132	△ 1.5	42,357	87.9	710,151	△ 0.3
	8月	123,501	△ 2.8	57,990	1.8	43,298	16.7	54,937	△ 12.6	296,664	△ 3.3	62,793	△ 7.5	41,777	53.1	680,960	△ 0.7
	9月	124,744	0.8	49,104	0.2	36,868	26.2	47,747	△ 10.2	271,465	△ 4.2	55,285	△ 1.5	32,997	31.0	618,210	△ 0.2
	10月	155,605	△ 1.1	51,260	△ 1.2	37,029	21.9	49,530	△ 13.5	273,023	△ 2.4	56,104	△ 3.1	35,812	72.9	658,363	0.5
	11月	163,077	△ 2.8	54,235	△ 3.4	40,584	21.5	54,782	△ 11.0	285,214	△ 2.1	56,293	2.4	36,734	77.2	690,919	0.7

【注】 1. 販売額の単位は万円。 2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。 3. 平成26年12月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。 4. 平成27年12月以降、調査先店舗数を変更しました。(17店舗⇒18店舗)